※令和４年度以降入学生用

学校番号	101

令和５年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	英語コミュニケーションⅡ	4	第２学年	東京書籍「Power On English CommunicationⅡ」 東京書籍「WORKBOOK Power On English CommunicationⅡ」 旺文社「ターゲット 1200」 旺文社「ターゲット 1200 Workbook②」

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

英語コミュニケーションⅡの授業では、英語で「聞くこと」、「読むこと」、「話すこと(やり取り)」、「話すこと(発表)」、「書くこと」により、社会生活の中で英語で情報を受け、発することができるようになることを主眼に置きます。教科署各レッスンのさまざまな題材を通して、文化や生き方などを学び、考え、そのあとの練習で情報を発信する活動に取り組みます。音読学習を大切にし、授業ではペアワークやグループワークを多く行います。コミュニケーションを支える文法・語法の定着を図りつつ、各レッスンの内容に関連した初見の英文にも取り組み、文意をつかむ力を養います。また、ネイティブ英語教員とのT.T.により、英語でのコミュニケーションの面白さを味わい、積極的に英語を使うことを意識した学習に取り組みます。

２ 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第２学年】履修科目：「英語コミュニケーションⅡ」（４単位）及び「論理・表現Ⅱ」（２単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

領域	１．聞くこと	２．読むこと	３．話すこと（やり取り）	４．話すこと（発表）	５．書くこと
学習到達目標	・決まった表現でゆっくりはっきりと話された天候、時間、物の値段など、日常的に必要なことがらについて、内容を理解することができる。 ・英語の音声的な特徴や内容の展開などに注意しながら正しく聞きとることができる。	・有名人物の伝記や歴史上の出来事についての英文を読み、適宜辞書も利用しながら事実関係を把握することができる。 ・２００語程度の説明，評論，物語，随筆などを速読して，概要をとらえることができる。	・日常的な挨拶ができ、身の周りで起こったことや経験したことについてやりとりができる。 ・簡単な語や表現を使って、気持ちや意見のやりとりができる。 ・学習した文法事項などの知識を活用して、場面、状況に応じた正しい文を話すことができる。	・絵、写真など視覚的補助を利用しながら、簡単な語や表現を使って身近なことについて簡単に説明することができる	・簡単な語や基礎的な表現を用いながら、接続詞で文と文をつないで、まとまりのある説明などの文章を書くことができる。 ・学習した文法事項などの知識を活用して、場面、状況に応じた正しい文を書くことができる。

※令和４年度以降入学生用

３　学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・英語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きについて理解を深めている。 ・英語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身につけている。	・コミュニケーションをおこなう目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、英語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。	・英語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

４　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1	Lesson 1 Play Me, I'm Yours	1 聞く	a:〈知〉助動詞＋動詞の原形，受け身，S＋V［be 動詞以外］＋C を用いた文の形・意味・用法を理解している。 〈技〉助動詞＋動詞の原形，受け身，S＋V［be 動詞以外］＋C などの理解を基に，ストリートピアノが設置されるまでの過程について話される会話の内容を詳細に聞き取る技能を身に付けている。 b: 情報や自分の考えをまとめるために，ストリートピアノが設置されるまでの過程について話される会話から，必要な情報を聞き取り，話し手の意図，概要や要点，詳細を整理して把握している。 c: 情報や自分の考えをまとめるために，ストリートピアノが設置されるまでの過程について話される会話から，必要な情報を聞き取り，話し手の意図，概要や要点，詳細を整理して把握しようとしている。	リスニング課題
		2 読む	a:〈知〉助動詞＋動詞の原形，受け身，S＋V［be 動詞以外］＋C を用いた文の形・意味・用法を理解している。 〈技〉助動詞＋動詞の原形，受け身，S＋V［be 動詞以外］＋C などの理解を基に，日本や海外でのストリートピアノと人々・社会とのかかわりについてレポートの内容を詳細に読み取る技能を身に付けている。 b: 情報や自分の考えをまとめるために，日本や海外でのストリートピアノと人々・社会とのかかわりについてのレポートから，必要な情報を読み取り，書き手の意図，概要や要点，詳細を整理して把握している。 c: 情報や自分の考えをまとめるために，日本や海外でのストリートピアノと人々・社会とのかかわりについてのレポートから，必要な情報を読み取り，書き手の意図，概要や要点，詳細を整理して把握しようとしている。	定期考査 （リーディング） スピーキング テスト
		3 やり取り	a:〈知〉助動詞＋動詞の原形，受け身，S＋V［be 動詞以外］＋C を用いた文の形・意味・用法を理解している。 〈技〉ストリートピアノや人との交流について，助動詞＋動詞の原形，受け身，S＋V［be 動詞以外］＋C などの多様な語句や文を用いて，情報や自分の考えを即興で詳しく話して伝え合うやり取りを続ける技能を身に付けている。 b: 友達の意見を知り，自分の考えをまとめるために，ストリートピアノや人との交流について，聞いたり読んだりしたことを活用しながら，情報や自分の考えを即興で詳しく話して伝え合うやり取りを続けている。 c: 友達の意見を知り，自分の考えをまとめるために，ストリートピアノや人との交流について，聞いたり読んだりしたことを活用しながら，情報や自分の考えを即興で詳しく話して伝え合うやり取りを続けようとしている。	インタビュー テスト プレゼン発表 ライティング課題
		4 発表	a:〈知〉助動詞＋動詞の原形，受け身，S＋V［be 動詞以外］＋C を用いた文の形・意味・用法を理解している。 〈技〉ストリートピアノがどのような経緯で設置されたかについて，助動詞＋動詞の原形，受け身，S＋V［be 動詞以外］＋C などの多様な語句や文を用いて，情報や自分の考えを理由や根拠とともに詳しく話して伝える技能を身に付けている。 b: ストリートピアノがどのような経緯で設置されたかについて紹介するために，聞いたり読んだりしたことを活用しながら，情報や自分の考えを理由や根拠とともに詳しく話して伝えている。	定期考査 （ライティング）

※令和４年度以降入学生用

			c: ストリートピアノがどのような経緯で設置されたかについて紹介するために，聞いたり読んだりしたことを活用しながら，情報や自分の考えを理由や根拠とともに詳しく話して伝えようとしている。
		5 書く	a:〈知識〉助動詞＋動詞の原形，受け身，S＋V［be 動詞以外］＋C を用いた文の形・意味・用法を理解している。 〈技〉ストリートピアノがどのような経緯で設置されたかについて紹介する発表用の原稿を，助動詞＋動詞の原形，受け身，S＋V［be 動詞以外］＋C などの多様な語句や文を用いて，情報や自分の考えを理由や根拠とともに詳しく書いて伝える技能を身に付けている。 b: ストリートピアノがどのような経緯で設置されたかについて紹介するために，聞いたり読んだりしたことを活用しながら，発表用の原稿を情報や自分の考えを理由や根拠とともに詳しく書いて伝えている。 c: ストリートピアノがどのような経緯で設置されたかについて紹介するために，聞いたり読んだりしたことを活用しながら，発表用の原稿を情報や自分の考えを理由や根拠とともに詳しく書いて伝えようとしている。
	Lesson 2 Ethical Fashion	1 聞く	a.〈知〉S＋V＋O＋C［形容詞］，S＋V［使役］＋O＋C［原形不定詞］，S＋V［知覚］＋O＋C［現在分詞，原形不定詞］を用いた文の形・意味・用法を理解している。 〈技〉S＋V＋O＋C［形容詞］，S＋V［使役］＋O＋C［原形不定詞］，S＋V［知覚］＋O＋C［現在分詞，原形不定詞］などの理解を基に，ファストファッションとエシカルファッションについて話される会話の内容を詳細に聞き取る技能を身に付けている。 b: 情報や自分の考えをまとめるために，ファストファッションとエシカルファッションに対する異なる立場からの考えについて話される会話から，必要な情報を聞き取り，話し手の意図，概要や要点，詳細を整理して把握している。 c: 情報や自分の考えをまとめるために，ファストファッションとエシカルファッションに対する異なる立場からの考えについて話される会話から，必要な情報を聞き取り，話し手の意図，概要や要点，詳細を整理して把握しようとしている。
		2 読む	a:〈知〉S＋V＋O＋C［形容詞］，S＋V［使役］＋O＋C［原形不定詞］，S＋V［知覚］＋O＋C［現在分詞，原形不定詞］を用いた文の形・意味・用法を理解している。 〈技〉S＋V＋O＋C［形容詞］，S＋V［使役］＋O＋C［原形不定詞］，S＋V［知覚］＋O＋C［現在分詞，原形不定詞］などの理解を基に，ファストファッションとエシカルファッションについてのニュース記事の内容を詳細に読み取る技能を身に付けている。 b: 情報や自分の考えをまとめるために，現代のファッション業界，ファストファッションの背後にある問題，エシカルファッションが配慮していることについてのニュース記事から，必要な情報を読み取り，書き手の意図，概要や要点，詳細を整理して把握している。 c: 報や自分の考えをまとめるために，現代のファッション業界，ファストファッションの背後にある問題，エシカルファッションが配慮していることについてのニュース記事から，必要な情報を読み取り，書き手の意図，概要や要点，詳細を整理して把握しようとしている。
		3 やり取り	a:〈知〉S＋V＋O＋C［形容詞］，S＋V［使役］＋O＋C［原形不定詞］，S＋V［知覚］＋O＋C［現在分詞，原形不定詞］を用いた文の形・意味・用法を理解している。 〈技〉ファストファッションの背後にある問題やエシカルファッションついて，S＋V＋O＋C［形容詞］，S＋V［使役］＋O＋C［原形不定詞，S＋V［知覚］＋O＋C［現在分詞，原形不定詞］などの多様な語句や文を用いて，情報や自分の考えを即興で詳しく話して伝え合うやり取りを続ける技能を身に付けている。 b: 友達の意見を知り，自分の考えをまとめるために，ファストファッションの背後にある問題やエシカルファッションについて，聞いたり読んだりしたことを活用しながら，情報や自分の考えを即興で詳しく話して伝え合うやり取りを続けている。 c: 友達の意見を知り，自分の考えをまとめるために，ファストファッションの背後にある問題やエシカルファッションについて，聞いたり読んだりしたことを活用しながら，情報や自分の考えを即興で詳しく話して伝え合うやり取りを続けようとしている。
		4 発表	a:〈知〉S＋V＋O＋C［形容詞］，S＋V［使役］＋O＋C［原形不定詞］，S＋V［知覚］＋O＋C［現在分詞，原形不定詞］を用いた文の形・意味・用法を理解している。 〈技〉自分の好きなファッションブランドのエシカルな活動について，S

※令和４年度以降入学生用

			＋V＋O＋C［形容詞］，S＋V［使役］＋O＋C［原形不定詞］，S＋V［知覚］＋O＋C［現在分詞，原形不定詞］などの多様な語句や文を用いて，情報や自分の考えを理由や根拠とともに詳しく話して伝える技能を身に付けている。 b: クラスの友達に関心をもってもらうために，自分の好きなファッションブランドのエシカルな活動について，聞いたり読んだりしたことを活用しながら，情報や自分の考えを理由や根拠とともに詳しく話して伝えている。 c: クラスの友達に関心をもってもらうために，自分の好きなファッションブランドのエシカルな活動について，聞いたり読んだりしたことを活用しながら，情報や自分の考えを理由や根拠とともに詳しく話して伝えようとしている。	
		5 書く	a:〈知〉S＋V＋O＋C［形容詞］，S＋V［使役］＋O＋C［原形不定詞］，S＋V［知覚］＋O＋C［現在分詞，原形不定詞］を用いた文の形・意味・用法を理解している。 〈技〉自分の好きなファッションブランドのエシカルな活動についての発表用の原稿を，S＋V＋O＋C［形容詞］，S＋V［使役］＋O＋C［原形不定詞］，S＋V［知覚］＋O＋C［現在分詞，原形不定詞］などの多様な語句や文を用いて，情報や自分の考えを理由や根拠とともに詳しく書いて伝える技能を身に付けている。 b: クラスの友達に関心をもってもらうために，自分の好きなファッションブランドのエシカルな活動について，聞いたり読んだりしたことを活用しながら，発表用の原稿を情報や自分の考えを理由や根拠とともに詳しく書いて伝えている。 c: クラスの友達に関心をもってもらうために，自分の好きなファッションブランドのエシカルな活動について，聞いたり読んだりしたことを活用しながら，発表用の原稿を情報や自分の考えを理由や根拠とともに詳しく書いて伝えようとしている。	
	中間考査			
	Lesson 3 One for All, All for One	1 聞く	a:〈知〉現在完了形，過去完了形，仮定法過去の if 節を用いた文の形・意味・用法を理解している。 〈技〉現在完了形，過去完了形，仮定法過去の if 節などの理解を基に，好きなスポーツ選手の経歴などについて話される会話の内容を詳細に聞き取る技能を身に付けている。 b: 情報や自分の考えをまとめるために，好きなスポーツ選手の経歴などについて話される会話から，必要な情報を聞き取り，話し手の意図，概要や要点，詳細を整理して把握している。 c: 情報や自分の考えをまとめるために，好きなスポーツ選手の経歴などについて話される会話から，必要な情報を聞き取り，話し手の意図，概要や要点，詳細を整理して把握しようとしている。	リスニング課題 定期考査 （リーディング）
		2 読む	a:〈知〉現在完了形，過去完了形，仮定法過去の if 節を用いた文の形・意味・用法を理解している。 〈技〉現在完了形，過去完了形，仮定法過去の if 節などの理解を基に，ラグビー選手のマイケル・リーチ選手が受けたインタビューの内容を詳細に読み取る技能を身に付けている。 b: 情報や自分の考えをまとめるために，ラグビー選手のマイケル・リーチ選手が受けたインタビューから，必要な情報を読み取り，書き手の意図，概要や要点，詳細を整理して把握している。 c: 情報や自分の考えをまとめるために，ラグビー選手のマイケル・リーチ選手が受けたインタビューから，必要な情報を読み取り，書き手の意図，概要や要点，詳細を整理して把握しようとしている。	スピーキング テスト インタビュー テスト
		3 やり 取り	a:〈知〉現在完了形，過去完了形，仮定法過去の if 節を用いた文の形・意味・用法を理解している。 〈技〉好きなスポーツ選手について，現在完了形，過去完了形，仮定法過去の if 節などの多様な語句や文を用いて，情報や自分の考えを整理し，インタビュー形式で詳しく話して伝え合うやり取りを続ける技能を身に付けている。 b: 友達の意見を知り，自分の考えをまとめるために，好きなスポーツ選手の経歴などについて，聞いたり読んだりしたことを活用しながら，情報や自分の考えを整理し，インタビュー形式で詳しく話して伝え合うやり取りを続けている。 c: 友達の意見を知り，自分の考えをまとめるために，好きなスポーツ選手の経歴などについて，聞いたり読んだりしたことを活用しながら，情報や自分の考えを整理し，インタビュー形式で詳しく話して伝え合うやり取りを続けようとしている。	プレゼン発表 ライティング課題 定期考査 （ライティング）

※令和４年度以降入学生用

		4 発表	a:〈知〉現在完了形，過去完了形，仮定法過去の if 節を用いた文の形・意味・用法を理解している。 〈技〉自分の好きなスポーツ選手や有名人について，現在完了形，過去完了形，仮定法過去の if 節などの多様な語句や文を用いて，情報やインタビューの質問事項を整理し，理由や根拠とともにインタビュー形式で詳しく話して伝える技能を身に付けている。 b: 自分の好きなスポーツ選手や有名人について，クラスの友達に知ってもらうために，聞いたり読んだりしたことを活用しながら，情報やインタビューの質問事項を整理し，理由や根拠とともにインタビュー形式で詳しく話して伝えている。 c: 自分の好きなスポーツ選手や有名人について，クラスの友達に知ってもらうために，聞いたり読んだりしたことを活用しながら，情報やインタビューの質問事項を整理し，理由や根拠とともにインタビュー形式で詳しく話して伝えようとしている。
		5 書く	a:〈知〉現在完了形，過去完了形，仮定法過去の if 節を用いた文の形・意味・用法を理解している。 〈技〉自分の好きなスポーツ選手や有名人にインタビューをする番組のための台本を，現在完了形，過去完了形，仮定法過去の if 節などの多様な語句や文を用いて，情報や質問事項を整理し，理由や根拠とともに詳しく書いて伝える技能を身に付けている。 b: 自分の好きなスポーツ選手や有名人について，クラスの友達に知ってもらうために，聞いたり読んだりしたことを活用しながら，情報や質問事項を整理し，理由や根拠とともにインタビュー番組の台本を詳しく書いて伝えている c: 自分の好きなスポーツ選手や有名人について，クラスの友達に知ってもらうために，聞いたり読んだりしたことを活用しながら，情報や質問事項を整理し，理由や根拠とともにインタビュー番組の台本を詳しく書いて伝えようとしている。
	Lesson 4 Vending Machines	1 聞く	a:〈知〉関係代名詞（主格），関係代名詞の非制限用法，関係代名詞（目的格）を用いた文の形・意味・用法を理解している。 〈技〉関係代名詞（主格），関係代名詞の非制限用法，関係代名詞（目的格）などの理解を基に，海外の自動販売機について話されるスピーチの内容を詳細に聞き取る技能を身に付けている。 b: 情報や自分の考えをまとめるために，海外のユニークな自動販売機について話されるスピーチから，必要な情報を聞き取り，話し手の意図，概要や要点，詳細を整理して把握している。 c: 情報や自分の考えをまとめるために，海外のユニークな自動販売機について話されるスピーチから，必要な情報を聞き取り，話し手の意図，概要や要点，詳細を整理して把握しようとしている。
		2 読む	a:〈知〉関係代名詞（主格），関係代名詞の非制限用法，関係代名詞（目的格）を用いた文の形・意味・用法を理解している。 〈技〉関係代名詞（主格），関係代名詞の非制限用法，関係代名詞（目的格）などの理解を基に，日本と海外の自動販売機について書かれた海外のオンライン記事の内容を詳細に読み取る技能を身に付けている。 b: 情報や自分の考えをまとめるために，日本の自動販売機の特徴や進化，海外のユニークな自動販売機について書かれた海外のオンライン記事から，必要な情報を読み取り，書き手の意図，概要や要点，詳細を整理して把握している。 c: 情報や自分の考えをまとめるために，日本の自動販売機の特徴や進化，海外のユニークな自動販売機について書かれた海外のオンライン記事から，必要な情報を読み取り，書き手の意図，概要や要点，詳細を整理して把握しようとしている。
		3 やり取り	a;〈知〉関係代名詞（主格），関係代名詞の非制限用法，関係代名詞（目的格）を用いた文の形・意味・用法を理解している。 〈技〉日本と海外の自動販売機について，関係代名詞（主格），関係代名詞の非制限用法，関係代名詞（目的格）などの多様な語句や文を用いて，情報や自分の考えを整理して詳しく話して伝えたり，メモを基に質疑応答したりするやり取りを続ける技能を身に付けている。 b: 友達の意見を知り，自分の考えをまとめるために，日本と海外の自動販売機について，聞いたり読んだりしたことを活用しながら，情報や自分の考えを整理して詳しく話して伝えたり，メモを基に質疑応答したりするやり取りを続けている。 c: 友達の意見を知り，自分の考えをまとめるために，日本と海外の自動販売機について，聞いたり読んだりしたことを活用しながら，情報や自分の考えを整理して詳しく話して伝えたり，メモを基に質疑応答したりするやり

※令和４年度以降入学生用

			取りを続けようとしている。	
		4 発表	a:〈知〉関係代名詞（主格），関係代名詞の非制限用法，関係代名詞（目的格）を用いた文の形・意味・用法を理解している。 〈技〉海外のユニークな自動販売機について，関係代名詞（主格），関係代名詞の非制限用法，関係代名詞（目的格）などの多様な語句や文を用いて，情報や自分の考えを理由や根拠とともに詳しく話して伝える技能を身に付けている。 b: 海外のユニークな自動販売機を紹介するために，聞いたり読んだりしたことを活用しながら，情報や自分の考えを理由や根拠とともに詳しく話して伝えている。 c: 海外のユニークな自動販売機を紹介するために，聞いたり読んだりしたことを活用しながら，情報や自分の考えを理由や根拠とともに詳しく話して伝えようとしている。	
		5 書く	a:〈知〉関係代名詞（主格），関係代名詞の非制限用法，関係代名詞（目的格）を用いた文の形・意味・用法を理解している。 〈技〉海外のユニークな自動販売機を紹介する発表用の原稿を，関係代名詞（主格），関係代名詞の非制限用法，関係代名詞（目的格）などの多様な語句や文を用いて，情報や自分の考えを理由や根拠とともに詳しく書いて伝える技能を身に付けている。 b: 海外のユニークな自動販売機を紹介するために，聞いたり読んだりしたことを活用しながら，発表用の原稿を情報や自分の考えを理由や根拠とともに詳しく書いて伝えている。 c: 海外のユニークな自動販売機を紹介するために，聞いたり読んだりしたことを活用しながら，発表用の原稿を情報や自分の考えを理由や根拠とともに詳しく書いて伝えようとしている。	
	期末考査			
2	Lesson 5 Design for Connecting Society: Braille Neue	1 聞く	a:〈知〉助動詞＋受け身，S＋V＋C［分詞］，S＋V＋O［if 節］，It seems [appears]＋that 節を用いた文の形・意味・用法を理解している。 〈技〉助動詞＋受け身，S＋V＋C［分詞］，S＋V＋O［if 節］などの理解を基に，ブレイルノイエの開発者の学生時代について話されるインタビューの内容を詳細に聞き取る技能を身に付けている。 b: 情報や自分の考えをまとめるために，ブレイルノイエの開発者の学生時代について話されるインタビューから，必要な情報を聞き取り，話の展開や話し手の意図，概要や要点，詳細を整理して把握している。 c: 情報や自分の考えをまとめるために，ブレイルノイエの開発者の学生時代について話されるインタビューから，必要な情報を聞き取り，話の展開や話し手の意図，概要や要点，詳細を整理して把握しようとしている。	リスニング課題 定期考査 （リーディング）
		2 読む	a:〈知〉助動詞＋受け身，S＋V＋C［分詞］，S＋V＋O［if 節］，It seems [appears]＋that 節を用いた文の形・意味・用法を理解している。 〈技〉助動詞＋受け身，S＋V＋C［分詞］，S＋V＋O［if 節］などの理解を基に，ブレイルノイエの開発の経緯や利点と可能性についての説明文とインタビュー記事の内容を詳細に読み取る技能を身に付けている。 b: 情報や自分の考えをまとめるために，ブレイルノイエの開発の経緯や利点と可能性についての説明文とインタビュー記事から，必要な情報を読み取り，文章の展開や書き手の意図，概要や要点，詳細を整理して把握している。 c: 情報や自分の考えをまとめるために，ブレイルノイエの開発の経緯や利点と可能性についての説明文とインタビュー記事から，必要な情報を読み取り，文章の展開や書き手の意図，概要や要点，詳細を整理して把握しようとしている。	スピーキング テスト インタビュー テスト プレゼン発表
		3 やり取り	a;〈知〉助動詞＋受け身，S＋V＋C［分詞］，S＋V＋O［if 節］，It seems [appears]＋that 節を用いた文の形・意味・用法を理解している。 〈技〉ブレイルノイエの利点と可能性について，助動詞＋受け身，S＋V＋C［分詞］，S＋V＋O［if 節］などの多様な語句や文を用いて，情報や自分の考えを整理し，詳しく話して伝え合うやり取りを続ける技能を身に付けている。 b: 友達の意見を知り，自分の考えをまとめるために，ブレイルノイエの利点と可能性について，聞いたり読んだりしたことを活用しながら，情報や自分の考えを整理し，詳しく話して伝え合うやり取りを続けている。 c: 友達の意見を知り，自分の考えをまとめるために，ブレイルノイエの利点と可能性について，聞いたり読んだりしたことを活用しながら，情報や自分の考えを整理し，詳しく話して伝え合うやり取りを続けようとしている。	ライティング課題 定期考査 （ライティング）

※令和４年度以降入学生用

		4 発表	a:〈知〉助動詞＋受け身，S＋V＋C［分詞］，S＋V＋O［if 節］，It seems［appears］＋that 節を用いた文の形・意味・用法を理解している。 〈技〉ブレイルノイエの利点と活用方法について，助動詞＋受け身，S＋V＋C［分詞］，S＋V＋O［if 節］などの多様な語句や文を用いて，情報や自分の考えを整理し，理由や根拠とともに論理性に注意して詳しく話して伝える技能を身に付けている。 b: クラスの友達に紹介するために，ブレイルノイエの利点と活用方法について，聞いたり読んだりしたことを活用しながら，情報や自分の考えを整理し，理由や根拠とともに論理性に注意して詳しく話して伝えている。 c: クラスの友達に紹介するために，ブレイルノイエの利点と活用方法について，聞いたり読んだりしたことを活用しながら，情報や自分の考えを整理し，理由や根拠とともに論理性に注意して詳しく話して伝えようとしている。
		5 書く	a;〈知〉助動詞＋受け身，S＋V＋C［分詞］，S＋V＋O［if 節］，It seems［appears］＋that 節を用いた文の形・意味・用法を理解している。 〈技〉ブレイルノイエの利点と活用方法についての発表用の原稿を，助動詞＋受け身，S＋V＋C［分詞］，S＋V＋O［if 節］などの多様な語句や文を用いて，情報や自分の考えを整理し，理由や根拠とともに論理性に注意して詳しく書いて伝える技能を身に付けている。 b: クラスの友達に紹介するために，ブレイルノイエの利点と活用方法についての発表用の原稿を，聞いたり読んだりしたことを活用しながら，情報や自分の考えを整理し，発表用の原稿を理由や根拠とともに論理性に注意して詳しく書いて伝えている。 c: クラスの友達に紹介するために，ブレイルノイエの利点と活用方法についての発表用の原稿を，聞いたり読んだりしたことを活用しながら，情報や自分の考えを整理し，発表用の原稿を理由や根拠とともに論理性に注意して詳しく書いて伝えようとしている。
	Lesson 6 New Banknote	1 聞く	a:〈知〉It＋is［was］＋said＋that 節，形式目的語 it と that 節，形式目的語 it と to 不定詞，助動詞＋have＋過去分詞を用いた文の形・意味・用法を理解している。 〈技〉It＋is［was］＋said＋that 節，形式目的語 it と that 節，形式目的語 it と to 不定詞，助動詞＋have＋過去分詞などの理解を基に，キャッシュレス社会について話される会話の内容を詳細に聞き取る技能を身に付けている。 b: 他者の意見を知り，情報や自分の考えをまとめるために，キャッシュレス社会に対する賛成・反対の意見を述べている会話から，必要な情報を聞き取り，話の展開や話し手の意図，概要や要点，詳細を整理して把握している。 c: 他者の意見を知り，情報や自分の考えをまとめるために，キャッシュレス社会に対する賛成・反対の意見を述べている会話から，必要な情報を聞き取り，話の展開や話し手の意図，概要や要点，詳細を整理して把握しようとしている。
		2 読む	a:〈知〉It＋is［was］＋said＋that 節，形式目的語 it と that 節，形式目的語 it と to 不定詞，助動詞＋have＋過去分詞を用いた文の形・意味・用法を理解している。 〈技〉It＋is［was］＋said＋that 節，形式目的語 it と that 節，形式目的語 it と to 不定詞，助動詞＋have＋過去分詞などの理解を基に，新紙幣とキャッシュレス社会についてのオンライン記事の内容を詳細に読み取る技能を身に付けている。 b: 情報や自分の考えをまとめるために，新紙幣の新しいデザインとキャッシュレス化推進の意見についてのオンライン記事の内容から，必要な情報を読み取り，文章の展開や書き手の意図，概要や要点，詳細を整理して把握している。 c: 情報や自分の考えをまとめるために，新紙幣の新しいデザインとキャッシュレス化推進の意見についてのオンライン記事の内容から，必要な情報を読み取り，文章の展開や書き手の意図，概要や要点，詳細を整理して把握しようとしている。
		3 やり取り	a:〈知〉It＋is［was］＋said＋that 節，形式目的語 it と that 節，形式目的語 it と to 不定詞，助動詞＋have＋過去分詞を用いた文の形・意味・用法を理解している。 〈技〉新紙幣やキャッシュレス社会について，It＋is［was］＋said＋that 節，形式目的語 it と that 節，形式目的語 it と to 不定詞，助動詞＋have＋過去分詞などの多様な語句や文を用いて，情報や自分の考え・意見を整理し，詳しく話して伝え合うやり取りを続ける技能を身に付けている。 b: 友達の考えを踏まえて，自分の考えや意見をまとめるために，新紙幣やキ

※令和４年度以降入学生用

			ャッシュレス社会に対する賛成・反対の両方の意見について聞いたり読んだりしたことを活用しながら，情報や自分の考え・意見を整理し，詳しく話して伝え合うやり取りを続けている。 c: 友達の考えを踏まえて，自分の考えや意見をまとめるために，新紙幣やキャッシュレス社会に対する賛成・反対の両方の意見について聞いたり読んだりしたことを活用しながら，情報や自分の考え・意見を整理し，詳しく話して伝え合うやり取りを続けようとしている。	
		4 発表	a;〈知〉It＋is［was］＋said＋that 節，形式目的語 it と that 節，形式目的語 it と to 不定詞，助動詞＋have＋過去分詞を用いた文の形・意味・用法を理解している。 〈技〉キャッシュレス社会の長所・短所について，It＋is［was］＋said＋that 節，形式目的語 it と that 節，形式目的語 it と to 不定詞，助動詞＋have＋過去分詞などの多様な語句や文を用いて，情報や自分の考えを整理し，理由や根拠とともに論理性に注意して詳しく話して伝える技能を身に付けている。 b: 自分の意見を伝えるために，キャッシュレス社会の長所・短所について聞いたり読んだりしたことを活用しながら，情報や自分の考えを整理し，理由や根拠とともに論理性に注意して詳しく話して伝えている。 c: 自分の意見を伝えるために，キャッシュレス社会の長所・短所について聞いたり読んだりしたことを活用しながら，情報や自分の考えを整理し，理由や根拠とともに論理性に注意して詳しく話して伝えようとしている。	
		5 書く	a:〈知〉It＋is［was］＋said＋that 節，形式目的語 it と that 節，形式目的語 it と to 不定詞，助動詞＋have＋過去分詞を用いた文の形・意味・用法を理解している。 〈技〉ャッシュレス社会の長所・短所についての発表用の原稿を，It＋is［was］＋said＋that 節，形式目的語 it と that 節，形式目的語 it と to 不定詞，助動詞＋have＋過去分詞などの多様な語句や文を用いて，情報や自分の考えを整理し，理由や根拠とともに論理性に注意して詳しく書いて伝える技能を身に付けている。 b: 自分の意見を伝えるために，キャッシュレス社会の長所・短所についての発表用の原稿を，聞いたり読んだりしたことを活用しながら，発表用の原稿を情報や自分の考えを整理し，理由や根拠とともに論理性に注意して詳しく書いて伝えている。 c: 自分の意見を伝えるために，キャッシュレス社会の長所・短所についての発表用の原稿を，聞いたり読んだりしたことを活用しながら，発表用の原稿を情報や自分の考えを整理し，理由や根拠とともに論理性に注意して詳しく書いて伝えようとしている。	
	中間考査			
	Lesson 7 Some Secrets about Colors	1 聞く	a:〈知〉関係代名詞（所有格），同格を表す接続詞 that，前置詞＋関係代名詞，関係副詞 where の非制限用法を用いた文の形・意味・用法を理解している。 〈技〉関係代名詞（所有格），同格を表す接続詞 that，前置詞＋関係代名詞，関係副詞 where の非制限用法などの理解を基に，色の心理的効果についてのラジオ番組の解説の内容を詳細に聞き取る技能を身に付けている。 b: 情報や自分の考えをまとめるために，色の心理的効果についてのラジオ番組の解説から，必要な情報を聞き取り，話の展開や話し手の意図，概要や要点，詳細を整理して把握している。 c: 情報や自分の考えをまとめるために，色の心理的効果についてのラジオ番組の解説から，必要な情報を聞き取り，話の展開や話し手の意図，概要や要点，詳細を整理して把握しようとしている。	リスニング課題 定期考査 （リーディング）
		2 読む	a:〈知〉関係代名詞（所有格），同格を表す接続詞 that，前置詞＋関係代名詞，関係副詞 where の非制限用法を用いた文の形・意味・用法を理解している。 〈技〉関係代名詞（所有格），同格を表す接続詞 that，前置詞＋関係代名詞，関係副詞 where の非制限用法などの理解を基に，色の心理的効果についての論説文を詳細に読み取る技能を身に付けている。 b: 情報や自分の考えをまとめるために，色の心理的効果についての論説文から，必要な情報を読み取り，文章の展開や書き手の意図，概要や要点，詳細を整理して把握している。 c: 情報や自分の考えをまとめるために，色の心理的効果についての論説文から，必要な情報を読み取り，文章の展開や書き手の意図，概要や要点，詳細を整理して把握しようとしている。	スピーキング テスト インタビュー テスト プレゼン発表
		3	a:〈知〉関係代名詞（所有格），同格を表す接続詞 that，前置詞＋関係代名詞，関係副詞 where の非制限用を用いた文の形・意味・用法を理解している。	

※令和４年度以降入学生用

		やり取り	〈技〉色の心理的効果について，関係代名詞（所有格），同格を表す接続詞 that，前置詞＋関係代名詞，関係副詞 where の非制限用法などの多様な語句や文を用いて，情報や自分の考えを整理し，詳しく話して伝え合うやり取りを続ける技能を身に付けている。 b: 友達の意見を知り，自分の考えをまとめるために，色の心理的効果について，聞いたり読んだりしたことを活用しながら，情報や自分の考えを整理し，詳しく話して伝え合うやり取りを続けている。 c: 友達の意見を知り，自分の考えをまとめるために，色の心理的効果について，聞いたり読んだりしたことを活用しながら，情報や自分の考えを整理し，詳しく話して伝え合うやり取りを続けようとしている。	ライティング課題 定期考査 （ライティング）
		4 発表	a:〈知〉関係代名詞（所有格），同格を表す接続詞 that，前置詞＋関係代名詞，関係副詞 where の非制限用法を用いた文の形・意味・用法を理解している。 〈技〉色の心理的効果を考慮した部屋の色の壁について，関係代名詞（所有格），同格を表す接続詞 that，前置詞＋関係代名詞，関係副詞 where の非制限用法などの多様な語句や文を用いて，情報や自分の考えを整理し，理由や根拠とともに論理性に注意して詳しく話して伝える技能を身に付けている。 b: 自分の考えを友達に提案するために，色の心理的効果を考慮した部屋の壁の色について，聞いたり読んだりしたことを活用しながら，情報や自分の考えを整理し，理由や根拠とともに論理性に注意して詳しく話して伝えている。 c; 自分の考えを友達に提案するために，色の心理的効果を考慮した部屋の壁の色について，聞いたり読んだりしたことを活用しながら，情報や自分の考えを整理し，理由や根拠とともに論理性に注意して詳しく話して伝えようとしている。	
		5 書く	a:〈知〉関係代名詞（所有格），同格を表す接続詞 that，前置詞＋関係代名詞，関係副詞 where の非制限用法を用いた文の形・意味・用法を理解している。 〈技〉色の心理的効果を考慮した部屋の壁の色についての発表用の原稿を，関係代名詞（所有格），同格を表す接続詞 that，前置詞＋関係代名詞，関係副詞 where の非制限用法などの多様な語句や文を用いて，情報や自分の考えを整理し，理由や根拠とともに論理性に注意して詳しく書いて伝える技能を身に付けている。 b: 自分の考えを友達に提案するために，色の心理的効果を考慮した部屋の壁の色についての発表用の原稿を，聞いたり読んだりしたことを活用しながら，情報や自分の考えを整理し，理由や根拠とともに論理性に注意して詳しく書いて伝えている。 c: 自分の考えを友達に提案するために，色の心理的効果を考慮した部屋の壁の色についての発表用の原稿を，聞いたり読んだりしたことを活用しながら，情報や自分の考えを整理し，理由や根拠とともに論理性に注意して詳しく書いて伝えようとしている。	
	Lesson 8 Powdered *Natto* Solves a Global Water Problem	1 聞く	a:〈知〉強調構文，強調の助動詞 do，直前の文を先行詞とする関係代名詞 which，to＋have＋過去分詞を用いた文の形・意味・用法を理解している。 〈技〉強調構文，強調の助動詞 do，直前の文を先行詞とする関係代名詞 which，to＋have＋過去分詞などの理解を基に，納豆パウダーを実演販売するセールストークの内容を詳細に聞き取る技能を身に付けている。 b: 情報や自分の考えをまとめるために，納豆パウダーが汚水を浄化するしくみについて話される実演販売のセールストークから，必要な情報を聞き取り，話の展開や話し手の意図，概要や要点，詳細を整理して把握している。 c: 情報や自分の考えをまとめるために，納豆パウダーが汚水を浄化するしくみについて話される実演販売のセールストークから，必要な情報を聞き取り，話の展開や話し手の意図，概要や要点，詳細を整理して把握しようとしている。	
		2 読む	a:〈知〉強調構文，強調の助動詞 do，直前の文を先行詞とする関係代名詞 which，to＋have＋過去分詞を用いた文の形・意味・用法を理解している。 〈技〉強調構文，強調の助動詞 do，直前の文を先行詞とする関係代名詞 which，to＋have＋過去分詞などの理解を基に，納豆パウダーの開発の経緯と汚水を浄化するしくみや，納豆パウダーが発展途上国の人々に与えている影響についての論説文を詳細に読み取る技能を身に付けている。 b: 情報や自分の考えをまとめるために，納豆パウダーの開発の経緯と汚水を浄化するしくみや，納豆パウダーが発展途上国の人々に与えている影響についての論説文から，必要な情報を読み取り，文章の展開や書き手の意図，概要や要点，詳細を整理して把握している。	

※令和４年度以降入学生用

			c: 情報や自分の考えをまとめるために，納豆パウダーの開発の経緯と汚水を浄化するしくみや，納豆パウダーが発展途上国の人々に与えている影響についての論説文から，必要な情報を読み取り，文章の展開や書き手の意図，概要や要点，詳細を整理して把握しようとしている。	
		3 やり取り	a:〈知〉強調構文，強調の助動詞 do，直前の文を先行詞とする関係代名詞 which，to＋have＋過去分詞を用いた文の形・意味・用法を理解している。 〈技〉納豆パウダーの成分，開発の経緯や利点について，強調構文，強調の助動詞 do，直前の文を先行詞とする関係代名詞 which，to＋have＋過去分詞などの多様な語句や文を用いて，情報や自分の考えを整理し，詳しく話して伝え合うやり取りを続ける技能を身に付けている。 b: 友達の意見を知り，自分の考えをまとめるために，納豆パウダーの成分，開発の経緯や利点について，聞いたり読んだりしたことを活用しながら，情報や自分の考えを整理し，詳しく話して伝え合うやり取りを続けている。 c: 友達の意見を知り，自分の考えをまとめるために，納豆パウダーの成分，開発の経緯や利点について，聞いたり読んだりしたことを活用しながら，情報や自分の考えを整理し，詳しく話して伝え合うやり取りを続けようとしている。	
		4 発表	a:〈知〉強調構文，強調の助動詞 do，直前の文を先行詞とする関係代名詞 which，to＋have＋過去分詞を用いた文の形・意味・用法を理解している。 〈技〉納豆パウダーという製品の利点などについて，強調構文，強調の助動詞 do，直前の文を先行詞とする関係代名詞 which，to＋have＋過去分詞などの多様な語句や文を用いて，情報や自分の考えを整理し，理由や根拠とともに論理性に注意して，実例を挙げながら動画の形で詳しく話して伝える技能を身に付けている。 b: 納豆パウダーという製品を広めるために，製品の利点などについて，聞いたり読んだりしたことを活用しながら，情報や自分の考えを整理し，理由や根拠，実例とともに論理性に注意して動画の形で詳しく話して伝えている。 c: 納豆パウダーという製品を広めるために，製品の利点などについて，聞いたり読んだりしたことを活用しながら，情報や自分の考えを整理し，理由や根拠，実例とともに論理性に注意して動画の形で詳しく話して伝えようとしている	
		5 書く	a:〈知〉強調構文，強調の助動詞 do，直前の文を先行詞とする関係代名詞 which，to＋have＋過去分詞を用いた文の形・意味・用法を理解している。 〈技〉納豆パウダーを販売促進するためのスクリプトを，強調構文，強調の助動詞 do，直前の文を先行詞とする関係代名詞 which，to＋have＋過去分詞などの多様な語句や文を用いて，情報や自分の考えを整理し，理由や根拠，実例とともに論理性に注意して詳しく書いて伝える技能を身に付けている。 b: 納豆パウダーという製品を広めるために，製品の利点などについて，聞いたり読んだりしたことを活用しながら，情報や自分の考えを整理し，理由や根拠，実例とともに論理性に注意して，販売促進するためのスクリプトを詳しく書いて伝えている。 c: 納豆パウダーという製品を広めるために，製品の利点などについて，聞いたり読んだりしたことを活用しながら，情報や自分の考えを整理し，理由や根拠，実例とともに論理性に注意して，販売促進するためのスクリプトを詳しく書いて伝えようとしている。	
	期末考査			
3	Lesson 9 Flying after Her Dreams	1 聞く	a:〈知〉譲歩を表す副詞節，no matter how［where, when］，仮定法過去完了，分詞構文（過去分詞）を用いた文の形・意味・用法を理解している。 〈技〉譲歩を表す副詞節，no matter how［where, when］，仮定法過去完了，分詞構文（過去分詞）などの理解を基に，昔のアメリカにおける女性の就労について話されるラジオ番組の解説の内容を詳細に聞き取る技能を身に付けている。 b: 情報や自分の考えをまとめるために，1900 年頃のアメリカにおける女性の専門職の就労について話されるラジオ番組の解説から，必要な情報を聞き取り，話の展開や話し手の意図，概要や要点，詳細を整理して把握している。 c: 情報や自分の考えをまとめるために，1900 年頃のアメリカにおける女性の専門職の就労について話されるラジオ番組の解説から，必要な情報を聞き取り，話の展開や話し手の意図，概要や要点，詳細を整理して把握しようとしている。	定期考査 （リスニング） 定期考査 （リーディング） スピーキング テスト

※令和４年度以降入学生用

		2 読む	a:〈知〉譲歩を表す副詞節，no matter how［where, when］，仮定法過去完了，分詞構文（過去分詞）を用いた文の形・意味・用法を理解している。 〈技〉譲歩を表す副詞節，no matter how［where, when］，仮定法過去完了，分詞構文（過去分詞）などの理解を基に，黒人女性初のパイロットであるベシー・コールマンの経歴，人物像，夢などについて書かれた伝記を詳細に読み取る技能を身に付けている。 b: 情報や自分の考えをまとめるために，黒人女性初のパイロットであるベシー・コールマンの経歴，人物像，夢などについて書かれた伝記から，必要な情報を読み取り，文章の展開や書き手の意図，概要や要点，詳細を整理して把握している。 c: 情報や自分の考えをまとめるために，黒人女性初のパイロットであるベシー・コールマンの経歴，人物像，夢などについて書かれた伝記から，必要な情報を読み取り，文章の展開や書き手の意図，概要や要点，詳細を整理して把握しようとしている。	プレゼン発表 ライティング課題 定期考査 （ライティング）
		3 やり取り	a:〈知〉譲歩を表す副詞節，no matter how［where, when］，仮定法過去完了，分詞構文（過去分詞）を用いた文の形・意味・用法を理解している。 〈技〉について，譲歩を表す副詞節，no matter how［where, when］，ベシー・コールマンの視点から，仮定法過去完了，分詞構文（過去分詞）などの多様な語句や文を用いて，情報や自分の考えを整理し，インタビュー形式で詳しく話して伝え合うやり取りを続ける技能を身に付けている。 b: 友達の意見を知り，自分の考えをまとめるために，ベシー・コールマンの視点から，聞いたり読んだりしたことを活用しながら，情報や自分の考えを整理し，インタビュー形式で詳しく話して伝え合うやりとりを続けている。 c: 友達の意見を知り，自分の考えをまとめるために，ベシー・コールマンの視点から，聞いたり読んだりしたことを活用しながら，情報や自分の考えを整理し，インタビュー形式で詳しく話して伝え合おうとしている。	
		4 発表	a:〈知〉譲歩を表す副詞節，no matter how［where, when］，仮定法過去完了，分詞構文（過去分詞）を用いた文の形・意味・用法を理解している。 〈技〉1900 年頃のアメリカにおける女性の専門職の就労について，譲歩を表す副詞節，no matter how［where, when］，仮定法過去完了，分詞構文（過去分詞）などの多様な語句や文を用いて，情報やインタビューの質問事項と回答を整理し，理由や根拠とともに論理性に注意してインタビュー形式で詳しく話して伝える技能を身に付けている。 b: 1900 年頃のアメリカにおける女性の専門職の就労について，ベシー・コールマンへのインタビュー形式で紹介するために，聞いたり読んだりしたことを活用しながら，情報やインタビューの質問事項と回答を整理し，理由や根拠とともに論理性に注意して詳しく話して伝えている。 c: 1900 年頃のアメリカにおける女性の専門職の就労について，ベシー・コールマンへのインタビュー形式で紹介するために，聞いたり読んだりしたことを活用しながら，情報やインタビューの質問事項と回答を整理し，理由や根拠とともに論理性に注意して詳しく話して伝えようとしている。	
		5 書く	a:〈知〉譲歩を表す副詞節，no matter how［where, when］，仮定法過去完了，分詞構文（過去分詞）を用いた文の形・意味・用法を理解している。 〈技〉1900 年頃のアメリカにおける女性の専門職の就労について，譲歩を表す副詞節，no matter how［where, when］，仮定法過去完了，分詞構文（過去分詞）などの多様な語句や文を用いて，情報やインタビューの質問事項を整理し，想定されるベシー・コールマンの回答を理由や根拠とともに論理性に注意して詳しく書いて伝える技能を身に付けている。 b: 1900 年頃のアメリカにおける女性の専門職の就労について，ベシー・コールマンへのインタビュー形式で紹介するために，聞いたり読んだりしたことを活用しながら，情報やインタビューの質問事項を整理し，想定されるベシー・コールマンの回答を理由や根拠とともに論理性に注意して詳しく書いて伝えている。 c: 1900 年頃のアメリカにおける女性の専門職の就労について，ベシー・コールマンへのインタビュー形式で紹介するために，聞いたり読んだりしたことを活用しながら，情報やインタビューの質問事項を整理し，想定されるベシー・コールマンの回答を理由や根拠とともに論理性に注意して詳しく書いて伝えようとしている。	
	Lesson 10 To Work or Not to Work?:	1 聞く	a:〈知〉過去完了進行形，be＋to 不定詞，未来完了形，insist など＋that＋S＋V［動詞の原形］を用いた文の形・意味・用法を理解している。 〈技〉過去完了進行形，be＋to 不定詞，未来完了形，insist など＋that＋S＋V［動詞の原形］などの理解を基に，考案されたロボットのプレゼンテーションの内容を詳細に聞き取る技能を身に付けている。	

※令和４年度以降入学生用

	Humans and Robots		b: 情報や自分の考えをまとめるために，考案されたロボットの機能や役割について話されるプレゼンテーションから，必要な情報を聞き取り，話の展開や話し手の意図，概要や要点，詳細を整理して把握している。 c: 情報や自分の考えをまとめるために，考案されたロボットの機能や役割について話されるプレゼンテーションから，必要な情報を聞き取り，話の展開や話し手の意図，概要や要点，詳細を整理して把握しようとしている。	
		2 読む	a:〈知〉過去完了進行形，be＋to 不定詞，未来完了形，insist など＋that＋S＋V［動詞の原形］を用いた文の形・意味・用法を理解している。 〈技〉過去完了進行形，be＋to 不定詞，未来完了形，insist など＋that＋S＋V［動詞の原形］などの理解を基に，ロボットとその仕事についての論説文を詳細に読み取る技能を身に付けている。 b: 情報や自分の考えをまとめるために，各種のロボットやロボットの労働内容の変化などについての論説文から，必要な情報を読み取り，文章の展開や書き手の意図，概要や要点，詳細を整理して把握している。 c: 情報や自分の考えをまとめるために，各種のロボットやロボットの労働内容の変化などについての論説文から，必要な情報を読み取り，文章の展開や書き手の意図，概要や要点，詳細を整理して把握しようとしている。	
		3 やり取り	a:〈知〉過去完了進行形，be＋to 不定詞，未来完了形，insist など＋that＋S＋V［動詞の原形］を用いた文の形・意味・用法を理解している。 〈技〉ロボットとその仕事について，過去完了進行形，be＋to 不定詞，未来完了形，insist など＋that＋S＋V［動詞の原形］などの多様な語句や文を用いて，情報や自分の考えを整理し，詳しく話して伝え合うやり取りを続ける技能を身に付けている。 b: 友達の意見を知り，自分の考えをまとめるために，考案されたロボットの機能や役割について，聞いたり読んだりしたことを活用しながら，情報や自分の考えを整理し，詳しく話して伝え合うやり取りを続けている。 c: 友達の意見を知り，自分の考えをまとめるために，考案されたロボットの機能や役割について，聞いたり読んだりしたことを活用しながら，情報や自分の考えを整理し，詳しく話して伝え合うやり取りを続けようとしている。	
		4 発表	a:〈知〉過去完了進行形，be＋to 不定詞，未来完了形，insist など＋that＋S＋V［動詞の原形］を用いた文の形・意味・用法を理解している。 〈技〉自分が考案したロボットについて，過去完了進行形，be＋to 不定詞，未来完了形，insist など＋that＋S＋V［動詞の原形］などの多様な語句や文を用いて，情報や自分の考えを整理し，理由や根拠とともに論理性に注意して詳しく話して伝える技能を身に付けている。 b: 自分のアイディアを伝えるために，イラストで具体的なイメージを示しながら，自分が考案した生活に役立つロボットの形状や機能などについて，聞いたり読んだりしたことを活用して，情報や自分の考えを整理し，理由や根拠とともに論理性に注意して詳しく話して伝えている。 c: 自分のアイディアを伝えるために，イラストで具体的なイメージを示しながら，自分が考案した生活に役立つロボットの形状や機能などについて，聞いたり読んだりしたことを活用して，情報や自分の考えを整理し，理由や根拠とともに論理性に注意して詳しく話して伝えようとしている。	
		5 書く	a:〈知〉過去完了進行形，be＋to 不定詞，未来完了形，insist など＋that＋S＋V［動詞の原形］を用いた文の形・意味・用法を理解している。 〈技〉自分が考案したロボットの発表用の原稿を，過去完了進行形，be＋to 不定詞，未来完了形，insist など＋that＋S＋V［動詞の原形］などの多様な語句や文を用いて，情報や自分の考え整理し，を理由や根拠とともに論理性に注意して詳しく書いて伝える技能を身に付けている。 b: 自分のアイディアを伝えるために，イラストで具体的なイメージを示しながら，自分が考案した生活に役立つロボットの形状や機能などについて，聞いたり読んだりしたことを活用して，発表用の原稿を情報や自分の考えを整理し，理由や根拠とともに論理性に注意して詳しく書いて伝えている。 c: 自分のアイディアを伝えるために，イラストで具体的なイメージを示しながら，自分が考案した生活に役立つロボットの形状や機能などについて，聞いたり読んだりしたことを活用して，発表用の原稿を情報や自分の考えを整理し，理由や根拠とともに論理性に注意して詳しく書いて伝えようとしている。	
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度